

文化

繰り返す、の一言は... 終わらない「危言」を感... する法案である。自民党有... 志(電中早由ら「保守団結... の会」所属議員ほか)は今... 国会に、国旗損壊罪の新設... を含む刑法改正案を提案す... る動きを見せている。刑法... 改正については、強制性交... 等罪の成立要件緩和に関心... が向いているが、2012... 年に廃案になった法案を、... 再度いま提出する意味を確... 認してほしい。

沖縄と日の丸

沖縄と日の丸の関係性は... 複雑だ。復帰五輪と位置付... して沿道には日の丸の小旗...



日の丸を掲揚し、記者会見する菅... 首相=2020年12月25日、首相官邸

もので「復帰の象徴」と... して沿道には日の丸の小旗... したが、沖縄におい... ては風になびくその画面... が使用されることはなかつ... た。沖縄国民体育大会の会... 場に掲揚された日の丸を焼... き捨てる事件も発生した。... さらに今日でも、国や一部... の自治体の記者会見場には... 国旗としての日の丸を... 掲揚しているが、沖縄県知... 事会では存在しない。

ここでふたたび日の丸焼... 却事件を振り返ると、19... 87年4月、談谷村のソフ...

年控訴棄却、確定)。本紙... も含め多くの訴訟が継続さ... れている。司法の場では、... 裁量権の逸脱・濫用が認定... される事例も続いている... が、教育委員会が、当初の... 処分取り消しが裁判で確定... した後、新たに戒告処分... を出し直す事例(再処分)... が続くなど、むしろ状況は... 悪化しているともいえる。

こうした中での法案提出... であるわけだ。ただしこ... の問題は立法当初からさ... 言及する紙幅はないが、い... まだに多くの訴訟が継続さ... れている。司法の場では、... 裁量権の逸脱・濫用が認定... される事例も続いている... が、教育委員会が、当初の... 処分取り消しが裁判で確定... した後、新たに戒告処分... を出し直す事例(再処分)... が続くなど、むしろ状況は... 悪化しているともいえる。

今法案の提案理由として... は、外国の国旗については... 損壊罪が明記されているの... に、自国の国旗に条文がな... いことは問題だといつも... だが、その本意は、尊重義... 務違反・侮辱罪の焼き直し... であるといえる。現在の... 刑法にある外国国旗損壊... 罪の保護法益が、外国を侮... 辱することと両国間の紛争... の火種となって安全や国際... 関係的地位を損なうものと... 明確であるのに対し、日の...

丸は追はまらない。... しかこの問題が、ズバ... り表現の自由の問題である... ことへの懸念が、まったく... ないように見える点が心配... だ。たとえば、政府に抗議... する表現方法として国旗を... 用いる行為が許されな... いか。芸術作品の中での... 日の丸の描き方次第で、罰... の対象となることなど考え... るか。極端なところ、スポ... ッ観戦で小旗を振ってい... て、敗戦の腹いせに投げ捨... てる行為まで、なぜ刑法で... 取り締まる必要があるの... か。

この問題を語る際には... 米国の例が出られることが... 多い。連邦議会が制定した... 国旗保護法の適用に対し最... 高裁は90年「国旗尊重を... 罰する」とは、この象徴的... 存在をかくも尊敬され、ま... た尊敬に値するものとして... めている自由を弱体化させ... る(日本弁護士連合会・... 訴)として、違憲判決を出... した。その前年には、抗議... 目的で国旗を焼却した人を... 処罰したテキサス州法に対... しても連邦最高裁は「政... 府は表現が不快だとそれ... を支持できないからとい... て、当該行為を禁止するこ... とはできない」と表現の自... 由に照らし違憲としてい...

本連載の過去記事は本紙... ウェブサイトのほか、「見... 張塔が立つことと新刊『... かな風』(いづれも田畑書... 店)でも読めます。

絆のかたち

倉本 聡

人恋しまつたの国から... のおまきさんから手紙が届...

くらし・そう 脚本... 家。1935年、東京生まれ... れ。77年に北海道・富良野... に移住。4月に詩集「古... 木巡礼」を刊行予定。

「明日、別れ」という... 以前の作品で、閉山した炭... 鉱を取り上げました。国の... 基盤だった石炭産業が捨て...

上に病院や介護施設を備え... た「理想の楽園」を造って... もらい、僕らのような年寄... りが移り住むのです。... だが、原案の再稼働は... 嫌だ。今まで使った筆が分... の責任は持つけど、それ以... 上の責任は持たない。原案... を推進する政治家は、自身...

落語は本でも面白い... 桂文哉さん「全集」第2巻出版... マンワークである「上... の第2巻、旅もの... 方落語全集」(バンローリ... 大作を書き起こした伊勢...

参宮神祇(回)。落語家... の桂文哉さんが意欲的に著... 書を出している。「小学... 生の頃から桂米朝師匠の全... 集を読み、落語は本でも面... 白い思っていました」と... 活字への思いを語る。... 全集第2巻は昨年(第1... 巻から1年ぶりの発刊)「青... 葉」(文芸春秋)に5巻...

作業が滞り、第2巻は... がなかったが、今後注... になる冊以上のページを... す。「75歳までには書... きたい」と熱意を込... 五部の出版、落語...

時評

(3月)

山田 健太

けられている今回の美五... 輪の聖火リレーの出發は... 種島だが、前回は返還前の... 沖縄だった。まさに国策と... してのオリンピックを奏す

国旗損壊罪の新設

表現の自由にも思慮皆無 抗議も許さぬ危うき

を振る市民が、当時の新聞... の一面を飾った。復帰運動... でも、日の丸は必須のアイ...テムであり、沖縄教職員会... (後の沖教組)も、学校で... の日の丸掲揚美現のための... 運動を繰りひろげていた。

しかし一転、復帰後にお... いては肯定的に受け入れら... れていたとは言いえない。例...えば、長くNHKは一日の... 放送終了時の画面を日の丸...

トボール会場で、掲揚台の... 日の丸が引きずり降ろされ... て燃やされた。当時の読者...では、行政も議会も掲揚や... 強制に反対しており、掲揚... 方法も事前の協議と折衷案... になっていたものの、当日... ソフトボール協会会長が独断... で掲揚を強行し事件が発生... したとされている。

ちなみに93年の那覇地裁... 判決は、威力業務妨害罪を... 認め「起訴状記載の『国... 旗』は、日の丸をさす理... 解できる」と言及した(95...

「強制」は強まること... こそあれ弱まることなく続... いてきている。制定に... 際する首相談話でも「新た... に義務を課すものではない... ません」と明確に述べてい... るものの、日の丸掲揚・君... が代斉唱ともにいっぺんた... 沖縄県内の公立高校におい... て、その実施率は本土並... みとなってきた。

さらに国会審議において... 小淵首相(当時)は、「法... 制化に伴い、国旗に対する... 尊重規定や侮辱罪を創設す... ることは考えておりませ... ん(99年6月29日)と明... 言はしたものの、それは現... 内閣において」設けなとい... う旨意と解釈されてきた... (8月2日参議院国旗及び... 国歌に関する特別委員長会... 議録、野中昌隆委員の答弁... から)。

この問題を語る際には... 米国の例が出られることが... 多い。連邦議会が制定した... 国旗保護法の適用に対し最... 高裁は90年「国旗尊重を... 罰する」とは、この象徴的... 存在をかくも尊敬され、ま... た尊敬に値するものとして... めている自由を弱体化させ... る(日本弁護士連合会・... 訴)として、違憲判決を出... した。その前年には、抗議... 目的で国旗を焼却した人を... 処罰したテキサス州法に対... しても連邦最高裁は「政... 府は表現が不快だとそれ... を支持できないからとい... て、当該行為を禁止するこ... とはできない」と表現の自... 由に照らし違憲としてい...

一人だいたいとき... 一人だいてる... 楽しそうにして... ぬり塗りに行く... ずつとほかに... ずつとほかに... 会いに来なくて... すれ違つたとき... そつと手をあび...

ふか・いつき... くのお自由な... りに詩をつけた... 〓第1...

そほにいら... ぬりがつとら... そほにいら... いやあつとら... そほにいら... 伝えたことな... そほにいら... 楽しい時... そほにいら... 噂して 郵倉が... そほにいら... 一人だいたい... 一人だいてる... 楽しそうにして... ぬり塗りに行く... ずつとほかに... ずつとほかに... 会いに来なくて... すれ違つたとき... そつと手をあび...

琉球